

とことん見せます！富士美の浮世絵 ～北斎の富士と広重の五十三次、風景画、美人画、役者絵勢揃い～

前期出品リスト　2014年12月6日（土）～2015年2月1日（日）

【第1章　江戸の浮世絵】				
題名	絵師	年代	判型	
画本宝能繪	勝川春章、北尾重政	天明6年（1786）	冊子本	
1　遊女と文持つ禿	奥村政信	寛保期（1741-44）頃	幅広柱絵判紅絵	
2　風を持つ娘と若衆	磯田湖龍斎	明和期（1764-72）頃	柱絵判錦絵	
3　室内婦女図	勝川春潮	寛政期（1789-1801）	大判錦絵	
4　教訓親の目鑑　正直者	喜多川歌麿	享和2年（1802）頃	大判錦絵	
5　富嶽三十六景　神奈川沖浪裏	葛飾北斎	天保元-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
6　富嶽三十六景　凱風快晴	葛飾北斎	天保元-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
7　富嶽三十六景　山下白雨	葛飾北斎	天保元-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
8　富嶽三十六景　深川万年橋下	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
9　富嶽三十六景　東都駿台	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
10　富嶽三十六景　青山門座松	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
11　富嶽三十六景　武州千住	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
12　富嶽三十六景　武州玉川	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
13　富嶽三十六景　甲州犬目峠	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
14　富嶽三十六景　尾州不二見原	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
15　富嶽三十六景　東都浅草本願寺	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
16　富嶽三十六景　武陽佃島	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
17　富嶽三十六景　相州七里浜	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
18　富嶽三十六景　相州梅沢左	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
19　富嶽三十六景　甲州石班沢	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
20　富嶽三十六景　甲州三嵐越	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
21　富嶽三十六景　信州諏訪湖	葛飾北斎	天保元-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
22　富嶽三十六景　駿州江尻	葛飾北斎	天保元-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
23　富嶽三十六景　遠江山中	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
24　富嶽三十六景　常州牛堀	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
25　富嶽三十六景　江都駿河町三井見世略図	葛飾北斎	天保元-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
26　富嶽三十六景　御腕川岸より両国橋夕陽見	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
27　富嶽三十六景　五百らかん寺さゞらみどう	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
28　富嶽三十六景　礪川雪の且	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
29　富嶽三十六景　下目黒	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
30　富嶽三十六景　穂田の水車	葛飾北斎	天保元-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
31　富嶽三十六景　相州江の嶋	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
32　富嶽三十六景　東海道江尻田子の浦略図	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
33　富嶽三十六景　東海道吉田	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
34　富嶽三十六景　上総ノ海路	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
35　富嶽三十六景　江戸日本橋	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
36　富嶽三十六景　隅田川関屋の里	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
37　富嶽三十六景　登戸浦	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	

38　富嶽三十六景　相州箱根湖水	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
39　富嶽三十六景　甲州三坂水面	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
40　富嶽三十六景　東海道程ヶ谷	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
41　富嶽三十六景　本所立川	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
42　富嶽三十六景　徒千住花街眺望ノ不二	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
43　富嶽三十六景　東海道品川御殿山ノ不二	葛飾北斎	天保元-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
44　富嶽三十六景　相州仲原	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
45　富嶽三十六景　甲州伊沢峯	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
46　富嶽三十六景　身延川裏不二	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
47　富嶽三十六景　駿州大野新田	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
48　富嶽三十六景　駿州片倉茶園ノ不二	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
49　富嶽三十六景　東海道金谷ノ不二	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
50　富嶽三十六景　諸人登山	葛飾北斎	天保1-天保3年（1830-32）頃	横大判錦絵	
51　五代目松本幸四郎の引まど与兵衛、七代目市川团十郎のしんどう徳次郎	歌川豊国	文化11年（1814）	大判錦絵二枚続	1月森田座「双蝶々仮粧曾我」
52　二代目岩井兼三郎の曾我五郎時宗、嵐冠十郎の赤沢十内	歌川豊国	文政5年（1822）	大判錦絵二枚続	1月中村座「閨蝶々御恵曾我」
53　三代目尾上菊五郎の百的百中、五代目松本幸四郎の芭蕉齋菜基七	歌川豊国	文政6年（1823）	大判錦絵二枚続	11月中村座「還木曾菊族」
54　三代目中村歌右衛門の駒形藏之進、三代目尾上菊五郎の重井筒のかさね	歌川国貞	文政3年（1820）	大判錦絵二枚続	7月角「菊月入船唄」
55　三代目坂東三津五郎の唐木政右衛門、五代目瀬川菊之丞の政右衛門女房おたねに]	歌川国貞	文政5年（1822）	大判錦絵二枚続	7月中村座「伊賀越道中双六」
56　五代目松本幸四郎の悪七兵衛景清、二代目中村芝翫の悪源太義平、五代目瀬川菊之丞のよきわの松実は玉藻のまへのれい	歌川国貞	文政11年（1828）	大判錦絵三枚続	11月中村座「雪御伽平家」
57　五代目瀬川菊之丞の松若丸、二代目中村芝翫の下部淀平	歌川国貞	天保1年（1830）	大判錦絵二枚続	3月中村座「桜清水清玄」
58　二代目中村芝翫の下部淀平、瀬川菊之丞の雲前丸	歌川国貞	天保1年（1830）	大判錦絵二枚続	3月中村座「桜清水清玄」
59　四代目尾上菊五郎の静御前、中村福助の源九郎狐	歌川国貞（三代豊国）	安政6年（1859）	大判錦絵二枚続	7月中村座「義経千本桜」
60　三代目岩井兼三郎の高尾、五代目坂東彦三郎のよりかね	歌川国貞（三代豊国）	文久元年（1861）	大判錦絵二枚続	4月市村座「伊達鏡阿国歌舞伎」
61　灯明皿を持つ美人	菊川英山	弘化1年（1844）頃	幅広柱絵判錦絵	
62　東都両国橋夕涼之景色	溪斎英泉	天保期（1830-44）	大判錦絵三枚続	
63　八代目市川团十郎の白井權八、五代目沢村宗十郎の白柄十右衛門	歌川国芳	弘化4年（1847）	大判錦絵二枚続	7月市村座「尾上梅寿一代唄」
64　英雄大倭十二士　佐々木三郎盛綱	歌川国芳	安政1年（1854）	大判錦絵	
65　英雄大倭十二士　楠河内判官正成	歌川国芳	安政1年（1854）	大判錦絵	
66　英雄大倭十二士　梶原平三景時	歌川国芳	安政1年（1854）	大判錦絵	
67　当盛花鳥合　桃花山雀	歌川国芳	天保4-6年（1833-35）	大判錦絵	
68　当盛花鳥合　柳につばめ	歌川国芳	天保4-6年（1833-35）	大判錦絵	
69　当盛花鳥合　卯の花に時鳥	歌川国芳	天保4-6年（1833-35）	大判錦絵	
70　坂田怪童丸	歌川国芳	天保7年（1836）頃	大判錦絵	
71　鬼若力之助	歌川国芳	嘉永期（1848-54）	大判錦絵	
72　四条縄手の戦い	歌川国芳	安政4年（1857）	大判錦絵六枚続	
73　二代目岩井兼三郎の平井權八、五代目松本幸四郎のばんずい長兵衛	歌川国安	文政6年（1823）	大判錦絵二枚続	9月中村座「御注文高麗屋錦」
74　沢村納舟の小野道風、片岡市蔵のとっこの駄六	歌川国安	天保3年（1832）	大判錦絵二枚続	正月12日より河原崎座「小野道風青柳唄」
75　名所江戸百景　大はしあたけの夕立	歌川広重	安政4年（1857）	大判錦絵	
76　名所江戸百景　亀戸梅屋舗	歌川広重	安政4年（1857）	大判錦絵	
77　名所江戸百景　水道橋駿河台	歌川広重	安政4年（1857）	大判錦絵	

【第二章　上方の浮世絵】

	題名	絵師	年代	判型	
78	二代目嵐富三郎のあつま、坂東重太郎の与五郎、二代目嵐橋三郎の放駒長吉、中山百蔵のさよ七と浅尾額十郎の長五郎	戯画堂芦ゆき、好画堂多美国、寿好堂よし国	文政6年(1823)	大判錦絵四枚続	11月中「双蝶々曲輪日記」
79	三代目中村歌右衛門のみのゝ庄九郎	戯画堂芦ゆき	文政6年(1823)	大判錦絵	1月角「けいせい廓大門」
80	浅尾額十郎の南宮市ノ正、市川蝦十郎の神田勘左衛門	戯画堂芦ゆき	文政6年(1823)	大判錦絵二枚続	7月角「恋陸奥蛸山戯」
81	藤川友吉の娘おさい、二代目嵐橋三郎の民谷源八	戯画堂芦ゆき	文政6年(1823)	大判錦絵二枚続	3月中「敵討乗合語」
82	二代目嵐橋三郎の名古屋山三、二代目嵐富三郎のけいせいかつらき	戯画堂芦ゆき	文政6年(1823)	大判錦絵二枚続	1月中「けいせい品評林」
83	五代目市川団蔵の萩塚鳴戸之助、坂東寿太郎の浜名織部	戯画堂芦ゆき	文政8年(1825)	大判錦絵三枚続の右	1月中「もゝちどり鳴門白浪」
84	二代目藤川友吉のとなみと二代目沢村国太郎の錦のまへ、三代目尾上菊五郎の菅相丞、浅尾額十郎の武部源蔵と嵐舎丸の稲玉	戯画堂芦ゆき	文政9年(1826)	大判錦絵三枚続	3月中「菅原伝授手習鑑」
85	二代目嵐璃光のおすま之方、二代目嵐橋三郎の小彌伝内、四代目嵐小六の娘おきよ	戯画堂芦ゆき	文政9年(1826)	大判錦絵三枚続	1月北堀江「けいせい浦朝霧」
86	市川蝦十郎の朝比奈藤兵衛、三代目中村歌右衛門の寺子屋兵助	戯画堂芦ゆき	文政9年(1826)	大判錦絵二枚続	7月中「極彩色娘扇」
87	二代目嵐来芝の平作と四代目嵐小六のおよね、二代目嵐橋三郎の呉服屋十兵衛	戯画堂芦ゆき	文政9年(1826)	大判錦絵二枚続	9月角「伊賀越道中双六」
88	二代目中村芝翫の濡髪ノ長五郎、三代目中村歌右衛門の山崎与五郎、中村歌六のけいせいあつま、二代目関三十郎の放駒ノ長吉	戯画堂芦ゆき	文政10年(1827)	大判錦絵四枚続	7月角「双蝶々曲輪日記」
89	二代目嵐橋三郎の月本始之助、三代目嵐富三郎の娘かつら	戯画堂芦ゆき	文政10年(1827)	大判錦絵二枚続	5月中「けいせい棧物語」
90	二代目嵐璃寛の平井権八	戯画堂芦ゆき	文政11年(1828)	大判錦絵	9月角「双紋廓錦絵」
91	三代目中村歌右衛門の字次常祝	戯画堂芦ゆき	文政12年(1829)	大判錦絵続絵の一枚	7月「碁太平記白石喃」
92	三代目中村松江の女房おとく、三代目中村歌右衛門の浮世又平、二代目嵐璃寛の雅楽之助	戯画堂芦ゆき	文政12年(1829)	大判錦絵三枚続	9月角「けいせい反魂香」
93	二代目藤川友吉の女房笹尾、二代目嵐橋三郎の佐々木丹右衛門	戯画堂芦ゆき	文政9年(1826)		9月角「伊賀越道中双六」
94	二代目市川白猿の左枝政左衛門、三代目中村歌右衛門の百姓五作本名は石川五右衛門、二代目嵐璃寛の三浦帯刀後に真柴久次	戯画堂芦ゆき	天保1年(1830)	大判錦絵三枚続	1月角「けいせい雪月花」
95	二代目嵐璃寛の古手屋八郎兵衛、二代目沢村国太郎のおつま	戯画堂芦ゆき	文政13年(1830)	大判錦絵二枚続	8月中「花楓浪速詠」
96	三代目中村松江の小谷、市川蝦十郎の河田歩左衛門	春好斎北洲	文政2年(1819)	大判錦絵二枚続	1月「けいせい青陽■[集へんに鳥]
97	市川蝦十郎のごく門ノ庄兵衛、三代目中村歌右衛門の黒船忠右衛門	春好斎北洲	文政6年(1823)	大判錦絵二枚続	3月角「堂島救入浜」
98	市川蝦十郎の児福丸、三代目中村歌右衛門の児雷丸	春好斎北洲	文政6年(1823)	大判錦絵二枚続	9月角「敵討崇禅寺馬場」
99	五代目市川団蔵の錦昌女、三代目中村歌右衛門の五しやう軍甘輝、市川蝦十郎の和藤内	寿好堂よし国	文政7年(1824)	大判錦絵三枚続	9月角「国性爺合戦」
100	五代目市川団蔵の福岡みつぎと中村鶴十郎の大蔵	寿好堂よし国	文政9年(1826)	大判錦絵	3月中「伊勢音頭恋寝刃」
101	二代目中村芝翫の奴三千助、三代目中村歌右衛門の九十九新左衛門	寿好堂よし国	文政9年(1826)	大判錦絵二枚続	9月中「箱根靈驗覽仇討」
102	二代目関三十郎の寺岡平右衛門、三代目中村松江のおかる	寿好堂よし国	文政10年(1827)	大判錦絵二枚続	4月 堀江市の側芝居「仮名手本忠臣蔵」
103	市川蝦十郎の福丸、三代目中村歌右衛門の雷丸	寿暁堂梅国、寿鶴堂政国	文政6年(1823)	大判錦絵二枚続	9月角「敵討崇禅寺馬場」
104	二代目中村芝翫の三郎国定	寿陽堂とし国	文政9年(1826)	大判錦絵	1月中「木下蔭狭間合戦」
105	三代目中村歌右衛門の石川五右衛門	丸丈斎国広	文政5年(1822)	大判錦絵	9月中「釜淵双級巴」
106	三代目中村歌右衛門の三島おせん、市川蝦十郎の神田勘左衛門	丸丈斎国広	文政6年(1823)	大判錦絵二枚続	7月角「恋陸奥媚賊」
107	市川蝦十郎のうきすの岩松、二代目嵐橋三郎の百姓十作	丸丈斎国広	文政10年(1827)	大判錦絵三枚続の中、右	5月中「けいせい棧物語」
108	三代目中村松江のおたみ、二代目市川蝦十郎の横山大蔵	丸丈斎国広	文政12年(1829)	大判錦絵二枚続	3月角「浅草靈驗記」
109	三代目中村歌右衛門の善玉太郎、岩井紫若の徳若姫、二代目嵐璃寛の宝来亀丸、三代目中村松江の千とせ姫	丸丈斎国広	天保3年(1832)頃	大判錦絵五枚続のうち四枚	
110	三代目中村歌右衛門の藤原時平、五代目市川団蔵のかんしやうじやふ	柳斎重春	文政11年(1828)	大判錦絵二枚続	1月角「天満宮花梅桜松」
111	嵐橋三郎の女房かさね、二代目沢村国太郎のお竹	柳斎重春	文政11年(1828)	大判錦絵二枚続	8月角「粧水絹川堤」
112	三代目中村歌右衛門の大ぼし力弥、二代目嵐富三郎の小なみ	柳斎重春	文政11年(1828)	大判錦絵二枚続	9月中「日本花赤城塩竈」
113	市川白猿のたて場ノ太平次	柳斎重春	文政12年(1829)	大判錦絵	9月中「忠孝營二街」
114	二代目嵐璃寛の岩城当馬	柳斎重春	天保1年(1830)	大判錦絵	1月角「けいせい雪月花」
115	二代目市川白猿の早枝政右衛門、三代目中村歌右衛門の百姓五作 本名石川五右衛門、二代目嵐璃寛の真柴	柳斎重春	天保1年(1830)	大判錦絵三枚続	1月角「けいせい雪月花」
116	三代目中村松江のけいせいひつかさ、二代目嵐璃寛の高木治郎太夫、三代目中村歌右衛門の三二ノ五郎七	柳斎重春	天保1年(1830)	大判錦絵三枚続	1月角「けいせい雪月花」

117	二代目嵐璃寛の古手屋八郎兵衛、三代目市川蝦十郎の香具屋弥兵衛	柳斎重春	天保1年(1830)	大判錦絵二枚続	8月中「花楓浪速詠」
118	三代目中村歌右衛門の毛谷村六助、三代目中村松江のおその	柳斎重春	天保1年(1830)	大判錦絵二枚続	8月中「彦山権現誓助剣」
119	三代目中村松江のおその、三代目中村歌右衛門の毛谷村六助	柳斎重春	天保1年(1830)	大判錦絵二枚続	8月中「彦山権現誓助剣」
120	二代目嵐璃寛の奴友平	柳斎重春	天保1年(1830)	大判錦絵	8月中「彦山権現誓助剣」
121	三代目中村歌右衛門の浅岡左衛門照速、浅尾額十郎の富士右門	柳斎重春	天保2年(1831)	大判錦絵二枚続	9月中「復讐高音鼓」
122	三代目中村歌右衛門のやっこ妻平、二代目沢村国太郎のこし元まがき	柳斎重春	文政12年(1829)	大判錦絵二枚続	1月角「花雪歌清水」
123	市川蝦十郎の神田勘左衛門	柳川国直	文政6年(1823)	大判錦絵	7月角「恋陸奥媚賊」
124	二代目関三十郎の石塚甚三郎、三代目中村歌右衛門の大内左衛門秀丸、二代目中村芝翫の佐竹新十郎	青陽斎春子、春曙斎北頂、春暁斎北晴	文政10年(1827)	大判錦絵三枚続	1月角「けいせい遊山桜」
125	中村玉之助の丁児三太郎と中村三光の娘おくみ、浅尾国五郎の番頭庄八と二代目関三十郎の道具屋甚三、三代目中村歌右衛門の法界坊と小川吉太郎の手代要介実は吉田とのゐの介	春曙斎北頂	文政10年(1827)	大判錦絵三枚続	5月北堀江「隅田川続碁」
126	五代目市川団蔵の牛若丸、三代目中村歌右衛門の武蔵坊弁げい	春曙斎北頂	文政11年(1828)	大判錦絵二枚続	3月中「鬼一法眼三略巻」
127	二代目沢村源之助のやよいの助、二代目尾上多見蔵の吉川橋之助	画登軒春芝	文政9年(1826)	大判錦絵二枚続	益替 若太夫芝居「契情花発船」
128	二代目市川白猿の船頭松右衛門	春梅斎北英	文政12年(1829)	大判錦絵	5月中「ひらかな盛衰記」
129	三代目中村歌右衛門の秋月大ぜん、市川蝦十郎の団九郎	春梅斎北英	文政12年(1829)	大判錦絵二枚続	1月角「花雪歌清水」
130	三代目中村歌右衛門の梶原平次、三代目中村松江のこし元千鳥	春梅斎北英	天保1年(1830)	大判錦絵二枚続	6月宮島「ひらかな盛衰記」
131	三代目中村松江のおその、三代目中村歌右衛門の衣川弥三左衛門	春梅斎北英	天保1年(1830)	大判錦絵二枚続	8月中「彦山権現誓助剣」
132	三代目中村歌右衛門の長谷雄、二代目中村芝翫の宿禰太郎	春梅斎北英	天保5年(1834)	大判錦絵二枚続	正月 角「天満宮愛梅桜松」